

平成23年2月4日

## 平成22年度後期助成先の決定について

1. 平成22年度事業の一部として、国際交流助成（後期）及び論文表彰の募集を行ったところ、国際交流助成20件、論文表彰20件の申請がありました。
2. 学識経験者からなる選考委員の審査を経て、本年2月3日の理事会において助成対象を次の通り決定しました。

### (1) 後期国際交流助成事業

①研究留学	(1件	1,000千円以下)	2件	2,000千円
②国際会議出席	(1件	300千円以下)	1件	292千円
③研究者招聘	(1件	1,000千円以下)	2件	1,580千円

(2) 論文等表彰事業 (副賞 500千円) 2件 1,000千円

### 3. 後期国際交流助成事業

#### (1) 研究留学 (応募件数：13件)

##### 1) 櫛引俊宏 (大阪大学大学院)

留 学 先 : Massachusetts General Hospital (米国)

助成額・期間 : 1,000千円 (平成23.4.1~23.9.30 183日間)

研 究 テ ー マ : ドラッグデリバリーの手法を用いたハイパースペクトラルイメージング技術の開発

##### 2) 多田朋弥 (京都大学医学部附属病院)

留 学 先 : Technische Universität, Munich (ドイツ)

助成額・期間 : 1,000千円 (平成23.4.1~24.3.31 365日間)

研 究 テ ー マ : 冠動脈用光干渉断層映像 (optical coherence tomography, OCT) を用いた生体分解ポリマー使用薬剤溶出性ステントと永久型ポリマー使用薬剤溶出性ステントの冠動脈ステント留置後新生内膜評価

(2) 国際会議出席 (応募件数：4件)

1) 福山 篤司 (名古屋大学)

助成額・期間：292千円 (平成23.3.3~3.7 5日間)

学会名：European Congress of Radiology

(ECR：ヨーロッパ放射線学会)

開催地：ウィーン (オーストリア)

(3) 研究者招聘 (応募件数：3件)

1) Udantha R. Abeyratne (クイーンズランド大学 准教授)

申請者：榎本 崇宏 (徳島大学)

助成額：600千円 (平成23.3.1~5.1 62日間)

来日目的：共同研究(「いびき」から睡眠時無呼吸症候群を診断する)を行い、国際的診断基準の確立を目指し、また本学において特別講演等を行う。

2) Robert M. Nerem (ジョージア工科大学 名誉教授)

申請者：佐久間 一郎 (東京大学大学院)

助成額：980千円 (平成23.4.27~5.3 7日間)

来日目的：第50回日本生体医工学会大会出席及びセミナー招待講演並びに情報交換等

4. 論文等表彰事業 (応募件数：20件)

1) 今泉 勉 (久留米大学)

副賞：500千円

著者：田原 宣広 ほか

対象論文：Heterogeneous Myocardial FDG Uptake and the Disease Activity in Cardiac Sarcoidosis.

発表した機関誌等：JACC Cardiovascular Imaging

3巻・12号 1219-1228頁・2010年

2) 平田 健一 (神戸大学大学院)

副賞：500千円

著者：Tetsuaki Onishi ほか

対象論文：Preoperative Systolic Strain Rate Predicts Postoperative Left Ventricular Dysfunction in Patients with Chronic Aortic Regurgitation

発表した機関誌等：Circulation : Cardiovascular Imaging

Vol.3, Issue2, Page 134-141. 2010